

第 11 回 メンタルヘルス講演会 in 朝倉のご案内

本年は 3 月の東日本大震災や 9 月の台風による大災害などにより、多くの地域が甚大な被害を受けました。

被災された皆様には、こころよりお見舞い申し上げます。

このような時に、私たちは何ができるのかを考えてまいりました。そして、今回は基本に立ち返り、カウンセリング、あるいは話を聴くということがどのような効果をもたらすのか、どのように聴く事が大切なのかということを中心に、京都大学大学院教育学研究科 教授 桑原 知子 先生 をお迎えして講演会を開催いたします。

桑原教授は、心理臨床家としてのご活動のみならず、日常の対話と臨床対話との違いについての御研究もされておられます。今回は、日頃の私共の活動を知的な側面からもふりかえり、実践に生かすことを目的として企画いたしました。

日頃相談活動に携わっておられる教職員の皆様、カウンセリングに興味をお持ちの学生、地域住民の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

高知大学 保健管理センター 所長 岩崎 泰正

記

日 時 : 2011 年 12 月 17 日(土) 14 : 30~16 : 30

場 所 : 高知大学 朝倉キャンパス メディアの森 6 階 メディアホール

講 師 : 桑原 知子 教授 (京都大学 大学院 教育学研究科)

演 題 : 「身近な人のこころを理解するために - カウンセリングから学ぶ聴く力 -」

参加費 : 無料

主催 高知大学 保健管理センター

後援 高知県教育委員会

高知県臨床心理士会

問い合わせ先 : 高知大学 保健管理センター (事務室 梅田)

電話 : 088-844-8158

e-mail : hokekan@kochi-u.ac.jp

* 会場の都合上、12 月 15 日(木)までに申し込み下さい。